ほんもの　ふ
本物に触れよう

らくごかんしょうかい
落語鑑賞会

尼崎市立立花北小学校

立花北小学校地域学校協働本部
（活動推進員　岩﨑廣光）

みなさんは、「落語」を聞いたことがありますか？
テレビやラジオでの放送ではなく、寄席などで直接　落語家さんを前にしてです。
そういう機会には、なかなか恵まれないかもしれませんね。
落語鑑賞会は、１２月３日（月）１０：４０分からの予定です。児童のみなさん、楽しみにしておいてください。真剣に鑑賞すること、楽しい時にはステキな笑いと大きな拍手をお願いします。

今回「地域学校協働本部」の協力により、「本物に触れよう　”落語鑑賞会”」を実現させることができました。お二人のスペシャリストを学校にお招きして、落語や伝統芸能を直接見せて頂くことは本当にありがたいことです。
一つの道を究めて、精進を続けておられる方のお話を聴くことも、子どもたちにとって夢や志を考える、自分のことをみつめる、努力について･･･　一人一人違った思いをもって受け取ることになるのではないかと期待しています。

露の団姫（つるのまるこ）様

豊来家大治朗様

本校では、平成３０年度より「地域学校協働本部」の組織をつくり、活動を始めています。この【地域学校協働本部】とは、平成２７年１２月中央教育審議会が出した「新しい時間の教育や地方創生に向けた学校と地域との連携・協働の在り方と今後の方策について」の答申において示された考え方であり、より多くの幅広い層の地域住民が参画し、子どもたちの成長を地域で担うとともに、持続可能な地域社会を構築する観点から、社会教育の体制として地域住民や団体等がネットワーク化により学校との協働活動を推進する組織をいう、というものです。
昨年度、学校評議委員会でも「学校と地域とのつながりをより強くできないだろうか」という意見が述べられ、本校の課題と一つとなっていました。
現在、立花北小学校ＰＴＡ・愛護部、図書ボランティア、盆踊り実行委員会、生島西連協、食育ボランティアを中心に構成しており、保護司会、老人会、児童民生委員、補導担当の方にもご協力いただいています。
※綿花栽培で育てた綿花を使って、糸車体験の計画も現在進めているところです。
地域の皆さまには、今後とも学校の教育活動へのご理解・ご協力をお願いします。